

会 議 録 (要旨)

| | |
|---|--|
| 会 議 名 | 平成23年度第3回武蔵村山市地域公共交通会議 |
| 開 催 日 時 | 平成23年9月30日(金) 午後2時~3時30分 |
| 開 催 場 所 | 市役所3階301会議室 |
| 出 席 者 及 び 欠 席 者 | 出席者：藤井会長、川島副会長、国田委員、原島委員、宮田委員、木村委員、進藤委員、西田委員、池田氏(小矢島委員の代理)、若田氏(村上委員の代理)、甲斐委員、関根委員、吉永委員、藤本氏(鶴澤委員の代理)、山崎委員 欠席者：江郷委員、若林委員 事務局：都市整備部長、都市計画課(課長、主査、主任) |
| 議 題 | 1 傍聴者への会議資料の配布について 2 第2回会議録の承認について 3 バス交通を取り巻く課題への対応方向性の検討について 4 その他 |
| 結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。) | 議題1について 傍聴者へ会議資料を配布することについて了承された。 議題2について 特に修正等はなく、承認された。 議題3について 方向性について了承された。次回以降具体的に検討をしていく。 議題4について 次回の開催日については11月4日(金)とする。 |
| 審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。) ◎：会長 ○：副会長 委員 ●：事務局 | 議題1 傍聴者への会議資料の配布について ● 規約上、傍聴者へ会議資料を配布することとなっていないため、会議での了承が必要であることを説明。＜説明省略＞ 【主な意見、質疑等】 (特に意見、質疑等無し) 議題2 第2回会議録の承認について ● 資料3-1に基づき説明。＜説明省略＞ 【主な意見、質疑等】 (特に意見、質疑等無し) 議題3 バス交通を取り巻く課題への対応方向性の検討について ● 資料3-2に基づき説明。＜説明省略＞ 【主な意見、質疑等】 ○ 参考資料において、日中時の上北台ルートや玉川上水ルートで利用者が集中しているバスがあるが、理由は分かるか。 ● 上北台ルートの平日は保育園児十数名を引率者4名が連れて、かたくりの湯から上北台駅まで乗車した利用であり、イレギュラーなものである。 ○ 玉川上水ルートの日中時の午前中利用が多いのは村山医療センター利用が多いためと思う。 |

- まとまった利用のされ方をチェックすることで、通院利用など無視できない利用が見えてくると思う。今後はどういう理由で利用されているのかという情報も押さえておく必要があると思う。
- 資料3-2の1ページの「現況整理結果による主な課題」の図において、武蔵砂川駅の北側の赤い点線表示は道路か。
 - 計画されている道路である。
- 交通不便地域としているバス停から300m以上というのは何か根拠があるのか。
 - 具体的なものはないが、概ね歩ける距離を想定している。ただし、地形条件や年齢などによって異なるものである。
- ◎ 傾斜地はもっと狭い範囲になるなど様々である。本市における検討としては一般的な値である300mとして問題ないとする。
- 日産村山工場跡地や山の中など人の住んでいない所も交通不便地域の表示があるが考慮に入れる必要はないのか。
 - 調整区域などは検討からは除いて良いと考えている。
- ◎ 前回と今回の資料から方向性や問題点が少し見えてきている。通勤に依存した運行形態でいくのか、目的別に考えていくのか検討する必要がある。また、市内循環バスだけでなく、路線バスも合わせて全体で考える必要もある。
- 市内循環バスサービスの根幹として公共施設へのアクセスが最初にあるべきで、次に鉄道駅への通勤時間帯の対応という2本立てで考えるべきである。
- ◎ 現在運行中のルートを検討する際にも、循環すべき公共施設を抽出しカバー率をチェックし、その後に鉄道駅への接続という順序で検討した。今回の検討は問題点の洗い出しからスタートしているため、何を目的にバスを走らせるのかという視点を押さえておくことは重要である。ルートと公共施設との関係もチェックしていく必要がある。通勤時と日中時の区分を行うのか、平日と休日の区分だけとするのかなど括り方の検討も必要である。
- タクシー利用者には、昔から通われている個人病院まで乗る人もいる。ただ、気軽にタクシーを利用できる人ばかりではないので、医療施設をうまくカバーできるような工夫も必要である。また、バスが行ってしまったのかまだ来ていないのかが分かるような工夫が欲しいという話も聞いた。
- ◎ 設備を整備するとなるとお金がかかってしまうという問題もある。医療などの目的性を持った行動をしている人は、定時定路線型ではなくデマンド型で対応するという方法もある。ただ、デマンド型は他地域で成功している事例は少なく、医療を目的とするなどして試みることは考えられる。
- 市内循環バスのバスロケーションシステムは導入済みで、パソコンや携帯電話により確認は可能な状況である。もっと便利に使ってもらえる方策を考えていきたい。
- 資料5ページに記載されている場所と、医療施設などを意識して検討すれば、ルートが整理されてくるのではないかと。
- 西循環ルートが利用されていない理由は何が考えられるのか。

- ◎ 検討当初は両方向の循環型として計画したが予算の関係から片方向の運行となり、距離帯制運賃のため場所によって運賃差が大きくなってしまった。また、市役所とイオンモールを乗り継ぎ拠点としていたが、イオンモール周辺の渋滞による遅れで乗り継ぎ機能の確保が困難となったことなどが主な原因と考えられる。
- 伊奈平から市役所へ行くのに路線バスの本数も少なく不便であるので考慮してもらえると助かる。また路線1本の運行距離が長いと思うがどうか。
- ◎ 前はドライバーの負担を考え1時間で運行できる距離を基準に検討を行った。
- イオンモールの交通プラザで乗り換える人はどのくらいいるのか。また、資料6ページの図に「急行バスの導入」とあるがルートはどこを予定しているか。
- ◎ 急行バスの導入を予定しているという意味の記述ではないと思う。昭島などの駅施設に乗り入れを行うには他市や交通事業者など色々な所と調整が必要になる。武蔵砂川駅は以前から要望を出して調整しており実現性は高いが、他はすぐには難しい。
- 交通プラザにおける乗り換え者数のデータはないが、乗り換えている人は少ないと聞いている。待ち時間が長くなってしまふことなどが少ない理由と思われる。
- 西循環ルートと交通プラザの機能がリンクしているように、なぜ利用が少ないのかということ掘り下げることが大事だと思う。
- ◎ 利用者の乗り継ぎ抵抗が極めて高いということがある。質の高いサービスを提供することでその抵抗を少しでも軽減していく必要がある。
- 緑が丘に住んでいる人から市民総合体育館に行くのにはどうすれば良いかと聞かれて答えようがなかった。
- どこかにバスターミナルのような拠点があって乗り換えがしやすければ良いのかもしれない。
- その位置づけにあるのがイオンモールの交通プラザだと思う。
- ◎ そのような検討を過去行ってきた。拠点として他に市役所も位置づけている。
- 市外路線の充実のため昭島市と協議が必要であると思う。市民にあって良かったと思われるものをつくっていくべきと考える。つなげるべき市外の駅は武蔵砂川ではないと思う。
- ◎ 地域にとって必要なものは何か。それに市内循環バスで応えるのか、他の手段で応えるのか、あるいは需要がまとまらないのであれば他の形の公共交通を考えるのかといったことを合わせて考えていく必要がある。
- 西循環ルートが不便だという苦情は市の方へ来ているのか。
- 苦情・要望は来ており、このルートをどうするのか大きなポイントと考えている。ただし昭島へ行きたいという要望は少ない。
- 市民の意見を反映できるような計画として欲しい。
- ◎ 今回も市民アンケートに基づいて検討しており、市民に使う

| | |
|--|---|
| | <p>もらえる仕組みを検討する必要がある。ただし、市民意向を示すアンケート調査結果でも「あれば使う」と答えているだけであり、確実に利用されるかは分からないことに注意が必要である。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 西地域では中原から昭島方面へは路線バスが充実しているという実態がある。 ◎ 路線バスと同じ路線の設定は意味がなく民業圧迫にもなる。できるだけ既存バス路線と重複しない路線設定とすべき。制約条件の多い中で、最小不満か最大満足かという視点もあるが、最大満足につながるルート設定を検討したい。細かいルート設定についてもこの会議で決定していくので、地元の意見として議論してもらいたい。 ○ 中原からは昭島へ行く路線バスは多いが立川方面はなく乗り換えが必要となる。乗り換えを前提とするのであれば、運行距離を短くして、イオンモールなどの拠点への運行頻度を上げてはどうかと思う。 ◎ 台数を多くすると運行費用がかさみ市の財政を圧迫することにつながるの、そのことも制約条件の一つである。また、路線設定した際にどのくらいの頻度で運行するのかという問題もある。地域に合わせて必要な交通手段の選択をしていくことになる。 ○ 通勤時、日中時の区分は妥当だと思う。ルート設定を循環型ではなくイオンモールなど中心への集中型の運行形態にすれば乗り換えやすくなり利用も増えるのではないかと思う。 ◎ 次回以降は具体の路線設定などどうしていくのかについて議論していく。 <p>議題4 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 次回の日程については、11月4日（金）午後2時からを予定している。 <p style="text-align: right;">以上</p> |
|--|---|

| | |
|--------------------|---|
| <p>会議の公開・非公開の別</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>公開 <input type="checkbox"/>一部公開 <input type="checkbox"/>非公開 ※一部公開又は非公開とした理由</p> <p style="text-align: right;">傍聴者： 2 人</p> <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div> |
|--------------------|---|

| | |
|---------------------|---|
| <p>会議録の開示・非開示の別</p> | <p><input checked="" type="checkbox"/>開示 <input type="checkbox"/>一部開示(根拠法令等：) <input type="checkbox"/>非開示(根拠法令等：)</p> |
|---------------------|---|

| | |
|--------------|----------------------------|
| <p>庶務担当課</p> | <p>都市整備部 都市計画課（内線：273）</p> |
|--------------|----------------------------|